

府養研ニュース

平成19年1月15日発行
大阪府養護教育研究会
会長 河田 安男
(藤井寺市立第三中学校)

2月号は
2月12日発
行予定です。

ホームページもご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp>

今年8月7日(火)は府養研55周年記念大会です。

<http://fuyouken.visithp.jp/55/>

問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp

件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

教育講演会と家族のうたコンサート **報告**

12月1日金曜日、大阪府教育センター大ホールで、教育講演会と家族の歌コンサートが開催されました。家族の歌コンサートは、シンガーソングライターのリピート山中さんが『家族の歌』を熱演して下さいました。教育講演会は、「誕生からはじまる全人的性教育」ー障害児の思春期を豊かにするためにーというテーマで、大阪人間科学大学教授の服部祥子先生がお話して下さいました。

府養研自閉症教育プロジェクト・シンポジウム **案内添付**

平成19年3月4日(日)午後1時15分～4時50分

豊中市教育センター研修室(ルシオーレ6階)

テーマ『学校現場に求められる広汎性発達障害への支援のあり方ーそれぞれの立場からー』
4人のシンポジストからの話題提供が予定されています。

中尾繁樹先生(神戸市教育委員会指導主事、こうべ学びの支援センター)

新澤伸子先生(アクトおおさか所長) ※都合により欠席の場合があります。

松岡太郎医師(市立豊中病院小児科医師)

松本尚子さん(高機能自閉症児の保護者、堺市委託の障害者生活支援センター・コーディネーター)

各支部から 記事はホームページをご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp>

北河内 四條畷市 なかよし文化発表会

11月16日(木)四條畷市市立総合センターに市内の7小4中の障害児学級の子どもたちが集まり、なかよし文化発表会が開催されました。各校の工夫を凝らした舞台の出し物と展示作品を見合い、交流を深めました。

北河内 守口市 なかよし文化活動

11月17日、梶中学校と藤田小学校と梶小学校のそれぞれの養護学級に在籍する子どもたちと保護者の皆様方の交流会としてなかよし文化活動に取り組みました。内容は、音楽鑑賞会です。京都市立芸術大学四回生の方々による楽団「アンサンブル くつのこ」の皆さんをお招きしました。

中河内 東大阪市「おたのしみ会」

11月22日(水)の午前9時40分から午後2時30分まで、東大阪市立市民会館の大ホールで行われました。東大阪市内の小中学校の養護学級に通っている児童生徒が毎年楽しみにしている行事です。今年も中学校が17校、小学校が47校、児童生徒346人が参加しました。そして、東大阪市内の小中学校を7つのブロックに分け、各ブロック毎に練習してきた演技を発表しあいました。

他団体から

1. **養護教育教材教具展** 主催 財団法人 大阪養護教育振興会
盲・聾・養護学校や養護学級の教職員が創意工夫した自作の教材教具と、それを使っての授業の工夫を展示し、教職員その他の方々の参考に供し、養護教育の理解と振興を図る。
平成19年1月18日(木)～1月23日(火)
午前10時～午後8時(21日は午後5時 23日は午後2時まで)
大阪市立阿倍野市民学習センター ギャラリー(大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300)
2. **第9回 大阪ムーブメント教育研究会 案内添付**
平成19年2月10日(土) 14:00～16:00
会場 大教育大学附属養護学校
内容 重度重複障害の子どもたちへのムーブメント教育の活用 参加費 500円
3. **文部科学省指定 特別支援教育研究開発学校 高槻市立五領小学校の中間報告会**
二次案内は <http://www.takatsuki-osk.ed.jp/goryosyo/>
実施日 平成19年2月27日(火) 13:00～17:15
申し込み締め切り 1月31日
4. **アクト大阪開設5周年記念事業 社会福祉法人北摂杉の子会主催**
平成19年3月17日(土) 10:45～17:00
会場: クレオ大阪北
講演 自閉症スペクトラムの人への支援 ～今後の方向性～ 佐々木正美氏
くわしくは <http://homepage3.nifty.com/actosaka/5syuunenn.htm>
5. **NPO法人ぴーす講演会**
奥平綾子(ハルヤンネ)さん・大西俊介さんによる発達障害講演会
《大阪市平野区》の部
平成19年2月11日(日) 10:00～13:00
会場 クレオ大阪南 定員 400名
くわしくは [こちら http://p-s-sakai.net/](http://p-s-sakai.net/)

速報

< 初中教育ニュース(初等中等教育局メールマガジン)第47号 2007.1.15 >に以下の項目の説明があります。つまり予算がついたということです。

平成19年度特別支援教育関係予算(案)の概要

- 特別支援教育体制推進事業
- 発達障害早期総合支援モデル事業
- 高等学校における発達障害支援モデル事業
- 職業自立を推進するための実践研究事業
- 障害のある子どもへの対応におけるNPO等を活用した実践研究事業

また、特別支援教育支援員に関しても、第46号 2006.12.28 に記載があります

予算案は http://www.mext.go.jp/a_menu/yosan/h19/index.htm で見るすることができます。

教育講演会と家族のうたコンサートの報告

12月1日金曜日、14時～17時すぎまで、大阪府教育センター大ホールで、教育講演会と家族の歌コンサートが開催されました。

家族の歌コンサートは、シンガーソングライターのリピート山中さんが『家族の歌』を熱演して下さいました。リピート山中さんは、あのヒット曲「ヨーデル（焼肉）食べ放題」を作ったシンガーソングライターです。あたたかい歌声と心に響くメッセージソングが、心を癒してくれます。どのような気持ちでその歌を作ったのかを、歌の合間に話して下さいました。

「とんかつのうた」は、今は死語になりそうになっている‘お茶の間‘をテーマに、家族のつながりがお茶の間から始まっていたことを思い出させてくれました。

今は、その大切なものが、見失われていることに気づかされました。「ワンダフルパートナー」や、「ありがとうの歌」は、ご自身の子供さんが、中学生時代に不登校になった実体験をもとに歌われました。‘どうしたいかという意思をあらわすことのできる空気をつくってやることの大切さ‘や、‘君にあえてよかったよ。生まれて



くれてありがとう。あなたの子どもでよかったよ。生んでくれてありがとう。‘などのメッセージがもりこまれていて、養護教育にも通じるすばらしい歌でした。来られた方の感想も、‘心に響く歌でした。感動しました。‘とたくさんの方が、書かれていました。

教育講演会は、「誕生からはじまる全人的性教育」—障害児の思春期を豊かにするために—というテーマで、大阪人間科学大学教授の服部祥子先生がお話して下さいました。性教育といえば、その時期だけに目がいきそうになりますが、生まれた時から性教育がはじまっていることを実感させてくれました。感想の中に‘母港があるから旅ができる話を、たくさんのお母さんたちに伝えたいと思いました。お母さん方にも聞いていただきたいと思う内容でした。‘というものがたくさんありました。

本当にすばらしい歌と、講演、とても意義のあるものでした。先生方の忙しい時期と重なり参加者が少なかったのがとても残念でした。また来年度に活かしていきたいと思いません。

平成19年1月11日

学 校 長 様
特別支援教育関係者 様

大阪府養護教育研究会
会長 河田 安男

府養研自閉症教育プロジェクト・シンポジウム開催のお知らせ

平素は本研究会に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。さて、府養研・自閉症教育プロジェクトによる第3回研究会を下記のとおり行ないますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴校の養護学級担当をはじめ、通常学級担当の先生方ならびにコーディネーターの先生方にも多く参加していただけますようによりしくお願いいたします。

記

1. 日 時 平成19年3月4日（日）午後1時15分～4時50分

2. 場 所 豊中市教育センター研修室（ルシオーレ6階）

豊中市蛍池中町3-2-1-600

Tel.06-6844-5290（代）

※ 阪急宝塚線蛍池駅および大阪モノレール蛍池駅前（駅から連絡橋で複合施設ルシオーレに直結）

地図はこちらを参照してください。→ <http://www.luciole.jp/intro/index.html>

3. シンポジウム内容

テーマ『学校現場に求められる広汎性発達障害への支援のあり方—それぞれの立場から—』

1時15分 開会、あいさつ

1時20分 4人のシンポジストからの話題提供（30分ずつ）

中尾繁樹先生（神戸市教育委員会指導主事、こうべ学びの支援センター）

巡回指導の現場から（教委指導主事）

新澤伸子先生（アクトおおさか所長）※都合により欠席の場合があります。

相談および巡回指導の現場から

松岡太郎医師（市立豊中病院小児科医師）

医療現場から（ドクター）

松本尚子さん（高機能自閉症児の保護者、堺市委託の障害者生活支援センター・コーディネーター）

地域生活の場から（保護者・コーディネーター）

3時20分 休憩

3時30分 意見交換（シンポジスト、フロアーによる）

4時40分 まとめ

4時50分 終了

※ 申し込みはいりません。当日会場へお越しください。

※ 問い合わせ先 府養研・自閉症教育プロジェクト事務局 金井孝明（堺市立百舌鳥養護学校）

Tel.072-252-3081（堺市立百舌鳥養護学校）、または E-mail DQG05305@nifty.ne.jp（金井あて）

第9回 大阪ムーブメント教育研究会 ご案内

ムーブメント教育は、1977年に横浜国立大学教授・小林芳文博士によって、初めてわが国に紹介されました。『人間尊重』の教育を基本理念として、子どもの自主性・自発性を重視し、究極的には子どもの『健康と幸福感の達成』をめざしています。この素晴らしいムーブメント教育について、ともに勉強し、日々の教育実践に反映させ、楽しいムーブメント教育を広げていきたいと考え、2005年10月から大阪でも研究会をスタートしました。

すでに東京、神奈川、福井、石川、富山、長野、千葉、茨城、北海道、青森、徳島、愛媛ほか、各地でムーブメントの研究会や子どもや成人老人等を対象としたムーブメント教室が開かれています。

ムーブメント教育に興味をもたれている方、もっと勉強してみたいと思われる方、ぜひ参加してください。また、まだムーブメント教育を知らない方々も仲間でおられたらぜひお誘いください。

研究会の予定

日 程 平成19年2月10日(土) 14:00～16:00

会 場 大阪教育大学附属養護学校

大阪市平野区喜連4-8-71

大阪市営地下鉄谷町線 喜連瓜破駅下車 3番出口より東へ約150m

内 容 重度重複障害の子どもたちへのムーブメント教育の活用

参加費 500円

☆ 偶数月 第2土曜日 を 基本としています。

☆ 運動しやすい服装と体育館シューズをご用意ください☆

☆ 問い合わせ（参加申し込み）（自宅・携帯・メールをお願いします）

大阪教育大学 附属養護学校 金川朋子

E-mail kogorou123@nifty.com

携帯 090-9984-1183 自宅 FAX 072-367-0713

き り と り

平成19年2月10日(土)研究会 参加申し込み用紙

ご氏名(ふりがな)	所属名	連絡先

複数枚必要な場合は、おそれいりますが、コピーをしてお申し込みください。

報告

第 8 回 大阪ムーブメント教育研究会 （大阪障害児の教育研究会共催） 附属養護学校 金川朋子

12月2日(土) 大阪教育大学附属養護学校で、横浜国立大学教授小林芳文先生(JAMET代表)をお招きしてムーブメント教育の研究会が行われました。

小林先生をお招きした研究会は、昨年につき2回目であり、貴重な研究会を開催できました。

当日、附属養護学校の子どもたちを対象に公開ムーブメント教室も行われました。研究会参加者は、府内の小学校、養護学校の先生や保護者の方 約40名であり、実技と講義、そして最後は、研究会の参加者に小林先生からの歌のプレゼント(「トゥーランドット」「オーソレミヨ」他)があり、充実した研究会になりました。

第9回 大阪ムーブメント教育研究会は、平成19年2月10日 附属養護学校で行われます。

特別支援教育、体育の指導等に興味のある皆様 ぜひご参加ください。

※お問い合わせ先 附属養護学校 金川朋子 06-6708-2580 (附属養護学校)

